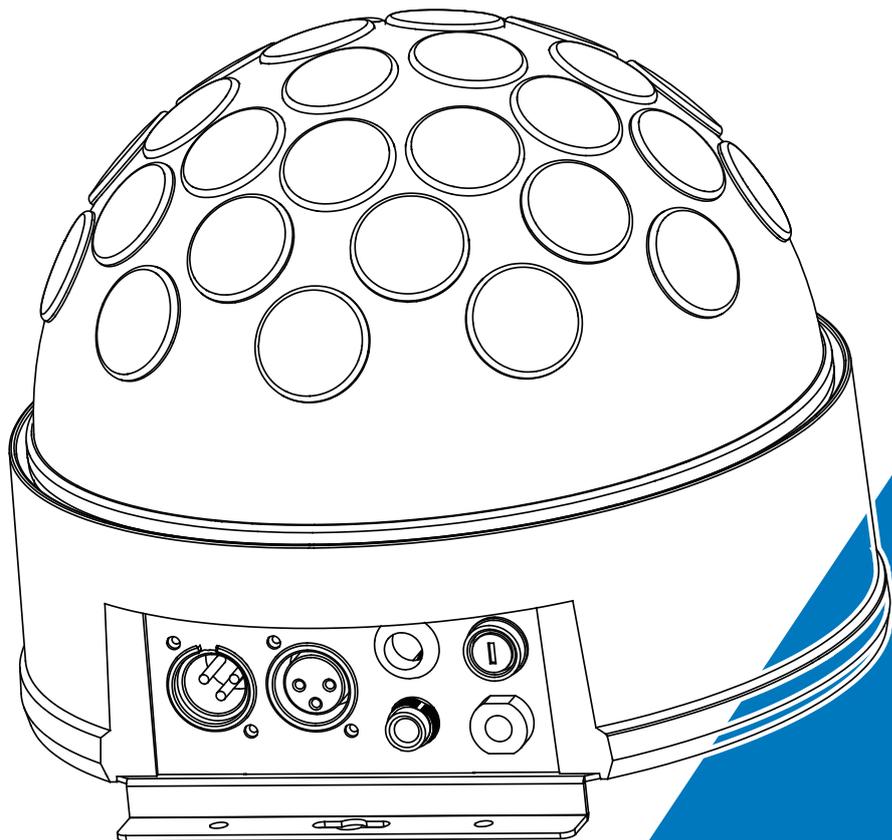




# LED-256D RGBW II



User Manual

Please read the instruction carefully before use

## 目 次

1. 安全上の注意	2
2. 技術仕様	3
3. ユニットの設定方法	4
3.1 コントロールパネル	4
4. ユニットの制御方法	4
4.1 マスター/スレーブ内蔵プリプログラム機能	5
4.2 CA-8 イージー コントローラー	5
4.3 DMX コントローラー	5
5. DMX 512 チャンネル表	6
6. DMX 512 接続	7
7. トラブルシューティング	8
8. メンテナンス	8

# 1. 安全に関する注意事項



## WARNING

設置、使用、メンテナンスに関する重要な情報を含む説明書をよくお読みください。

### 警告

このユーザー ガイドは、今後の参照用に保管してください。

ユニットを別のユーザーに販売する場合は、この取扱説明書も必ず配布してください。

- 1 ユニットを使用する前に、開梱して輸送中の損傷がないか慎重に確認してください。
- 2 操作する前に、電源の電圧と周波数がユニットの電源要件と一致していることを確認してください。
- 3 感電を防ぐために、黄色/緑色の導体をアースに接地することが重要です。
- 4 ユニットは屋内専用です。乾燥した場所でのみ使用してください。
- 5 ユニットは、隣接する表面から少なくとも 50cm 離れた、十分な換気のある場所に設置する必要があります。換気口が塞がれていないことを確認してください。
- 6 交換または修理の前には、主電源を切断してください。
- 7 操作中は、ユニットの近くに可燃性物質がないことを確認してください。火災の危険があります。
- 8 このユニットを吊り下げる場合は、安全ケーブルを使用してください。
  - ※ 最大周囲温度は 40 度 です。これより高い温度では操作しないでください。
- 9 本体の操作中に動作がおかしいと感じたら、すぐ電源を切り、販売店にご連絡ください。
  - 本体にはユーザー自身でサポートできる部品は一切ありません。
  - ユーザー自身で修理を試さず、最寄りの認定技術サポートセンターにお問い合わせください。
  - 常に同じタイプのスペア パーツを使用してください。
- 10 操作中はケーブルに触れないでください。高電圧により感電する可能性があります。

### 警告:

- 1 感電や火災のリスクを防止または軽減するため、ユニットを雨や湿気にさらさないでください。
- 2ハウジングとレンズに目に見える損傷がある場合は、交換する必要があります。

取り付け:

ユニットはブラケットのネジ穴に取り付ける必要があります。動作中に振動や滑りが生じないように、ユニットがしっかりと固定されていることを確認してください。

ユニットを取り付ける構造が安全で、ユニットの重量の10倍の重量を支えられることを確認してください。また、器具を取り付けるときは、ユニットの重量の12倍を支えることができる安全ケーブルを常に使用してください。

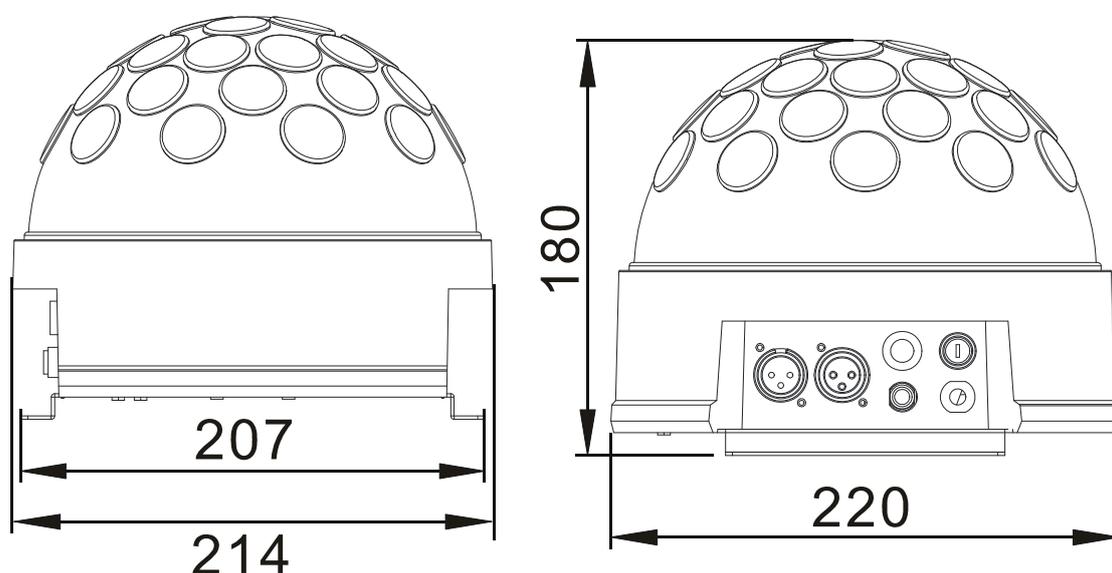
機器の取り付けは専門家が行う必要があります。

人の手の届かない場所、人が通ったり下を通ったりできない場所に設置する必要があります。

## 2. 技術仕様

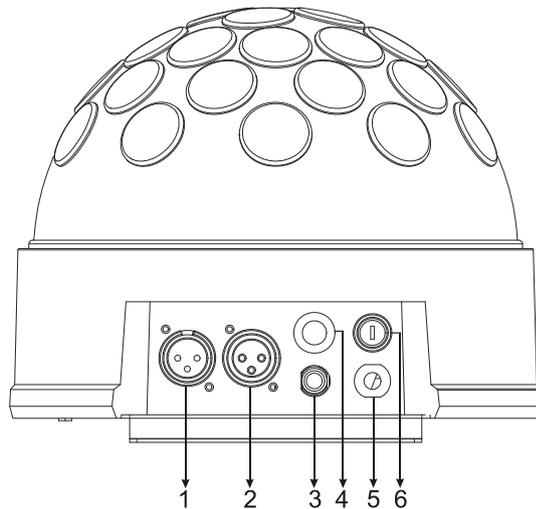
- ◇ 3つのDMXチャンネル: 調光/ストロボ、カラー、回転。
- ◇ 音楽によってトリガーされるマスター/スレーブモードの組み込みプログラム。
- ◇ 3つの操作モード: DMX、マスター/スレーブ、サウンドアクティブ。
- ◇ ディップスイッチで回転速度とストロボ速度を調整可能。
- ◇ クリエイティブなデザインのRGBWカラーミキシングテクノロジー。
- ◇ 低発熱、低消費電力、デューティサイクルなし、一晩中稼働。
- ◇ クラブ、バー、ディスコ、パーティー、モバイルDJに最適

- ◇ 電源電圧: AC 100V~240V、50/60Hz
- ◇ 消費電力: 27W
- ◇ 光源: 1 × 10W CREE 4色LED
- ◇ 重量: 1.8 Kg
- ◇ 寸法: 220 × 214 × 180 mm



## 3. ユニットの設定方法

### 3.1 コントロールパネル



1. DMX IN: DMX 512 リンク、3 ピン XLR ケーブルを使用してユニットを DMX コントローラーに接続します。
2. DMX OUT: DMX 512 リンク、3 ピン XLR ケーブルを使用して次のユニットに接続します。
3. リモート コントロール専用: オプションの CA-8 に接続してユニットを制御します。
4. マイク: サウンド アクティブ モードの音楽信号を受信します。
5. MAINS IN: 電源に接続します。
6. ヒューズ (T 2A): ユニットの過電圧または短絡から保護します。

## 4. ユニットの制御方法

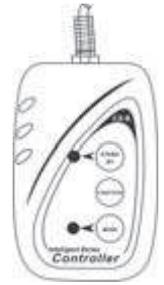
### 4.1 マスター/スレーブ内蔵プリプログラム機能

ユニットは3つの方法で操作できます:

1. マスター/スレーブ内蔵プリプログラム機能
2. イージーコントローラー (オプションの CA-8)
3. ユニバーサル DMX コントローラー

## 4.2 CA-8 イージーコントローラー

CA-8 リモート コントロールは、マスター/スレーブ モードでのみ使用されます。最初のユニットの 1/4 インチ ジャック ソケットに接続すると、リモート コントロールが他のすべてのユニットのスタンバイ、機能、モード選択を制御できるようになります。



Stand by	すべての灯体をブラックアウトさせます。	
Function	1. 同調ストロボ 2. ツーライトストロボ 3. サウンドストロボ	ローテーションスピード (1~8)
Mode	ストロボ (LED 消灯)	チェイス (LED 点灯)

## 4.3 DMX コントローラー

ユニバーサル DMX コントローラーを使用してユニットのチェーンを制御する場合は、Dip スイッチ 1 ~ 9 を使用して DMX アドレスを設定する必要があります。Dip スイッチ 10 はチャンネル モードの選択に使用され、ON は 1 チャンネル モード、OFF は 3 チャンネル モードを意味します。バイナリコードを使用して DMX 512 システムのアドレスを指定するには、次の図を参照してください。

### DMX 512 Address Chart:

ディップ スイッチ番号	# 1	# 2	# 3	# 4	# 5	# 6	# 7	# 8	# 9	#10
対応する値	1	2	4	8	16	32	64	128	256	CH mode

#### 1) 1 CH モードの場合 (Dip switch 10 ON)

Channel 1: dip / on: #1 (=1)

Channel 2: dip / on: #2 (=2)

Channel 3: dip / on: #1, #2 (1+2=3)

Channel 4: dip / on: #3 (=4)

#### 2) 3 CH モードの場合 (Dip switch 10 OFF)

Channel 1: dip / on: #1 (=1)

Channel 4: dip / on: #3 (=4)

Channel 7: dip / on: #1, #2, #3 (1+2+4=7)

Channel 10: dip / on: #2, #4 (2+8=10)

Unit	Dip switches setting
1	↓ ON <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
2	↓ ON <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3	↓ ON <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4	↓ ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

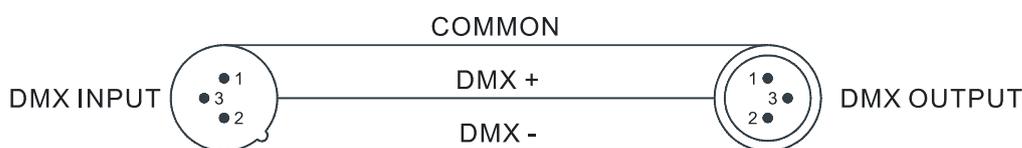
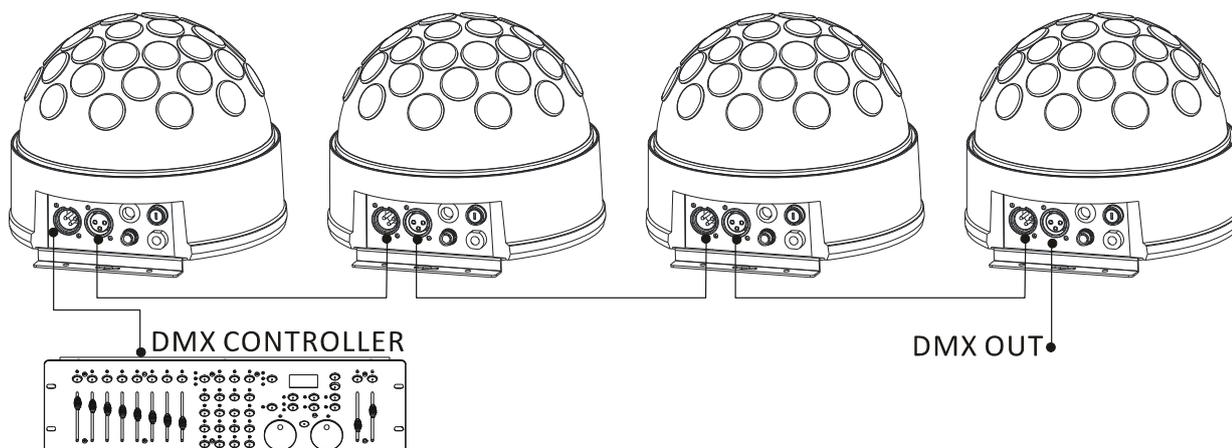
Unit	Dip switches setting
1	↓ ON <input type="checkbox"/>
2	↓ ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
3	↓ ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
4	↓ ON <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

# 5. DMX512 チャネル表

## 1/3 Channels Mode:

1 Channel Mode		3 Channels Mode		
CH 1		CH 1	CH 2	CH 3
ROTATION		DIMMER/STROBE	COLOR	ROTATION
250-255 Sound Active	Fast 	248-255 Open ⚡	238-255 Color 15	250-255 Sound Active
140-249		200-247 ⚡⚡	221-237 Color 14	246-249 Stop
125-139 Stop	Slow 	⚡⚡⚡	187-203 Color 12	Fast
015-124	Slow	100% 	170-186 Color 11	135-245 Slow 
000-014	Fast Stop		008-199	153-169 Color 10
		0%	136-152 Color 9	Slow
		Close	119-135 Color 8	010-120 Fast 
			102-118 Color 7	Stop
			085-101 Color 6	000-009
			068-084 Color 5	Fast
			051-067 Color 4	Stop
			034-050 Color 3	
			017-033 Color 2	
			000-016 Color 1	

## 6. DMX512 接続



Termination reduces signal errors and to avoid signal transmission problems and interference. It is always advisable to connect a DMX terminal. (Resistance 120 ohm 1/4W) between pin2(DMX-) and pin3(DMX+) of the last fixture.



- 最後のユニットの DMX は終端する必要があります。  
3 ピン XLR プラグのピン 2 (DMX-) とピン 3 (DMX+) の間に 120 オーム 1/4W 抵抗器を使用し、最後のユニットの DMX 出力に差し込みます。
- ユニットの出力から次のユニットの入力まで XLR ケーブルを使用して、ユニットを「デージー チェーン」で接続します。ケーブルを分岐したり、「Y」ケーブルに分割したりすることはできません。
- DMX 出力および入力コネクタはパススルー タイプであるため、ユニットの 1 つの電源が切断されても DMX 回路が維持されます。
- 各ユニットには、コントローラから送信されたデータを受信するためのアドレスを設定する必要があります。アドレス番号は 0 ~ 512 です (通常、0 と 1 は 1 に等しい)。
- DMX ケーブル構成は次のとおりです:  
3 ピン XLR: ピン 1: GND、ピン 2: 負信号 (-)、ピン 3: 正信号 (+) ピン 4/ピン 5: 未使用。

## 7. トラブルシューティング

以下に記述する事項は、運用中によくある症状とその解決方法について記述したものです。

### A. ユニットが動作せず、ライトもファンも動作しない

1. 電源とメインヒューズの接続を確認します。

### B. DMX コントローラーに応答しない

1. DMX LED が点灯している必要があります。点灯していない場合は、DMX コネクタとケーブルが正しくリンクされているかどうかを確認します。
2. DMX LED が点灯しているのに応答がない場合は、アドレス設定と DMX 極性を確認します。
3. DMX 信号に断続的な問題がある場合は、ケーブルとコネクタを確認します。
4. 別の DMX コントローラーを試します。

### C. サウンドに応答しない

1. ユニットが正しいモードに設定されていることを確認します。
2. マイクを軽くたたいて、正常かどうかを確認します。

## 8. メンテナンス

光出力を最適化するには、定期的なクリーニングを行う必要があります。

クリーニングの頻度は、器具が動作する環境によって異なります。

湿気、煙、または特に汚れた環境は、ユニットの光学系に汚れが蓄積する原因となります。

- 通常のガラス洗浄液または中性洗剤水を使用して、柔らかい布でクリーニングしてください。
- 部品は常に慎重に乾燥させてください。
- 外部光学系は少なくとも 30 日ごとにクリーニングしてください。